

いなべ市議会だより

INABE

第57号

平成30年5月1日

発行
三重県いなべ市議会

編集
議会広報編集委員会

3月定例議会

臨時議会	P 2
平成30年度当初予算と主要事業	P 4
5会派が代表質問	P 11
8人が一般質問	P 17
市民の声	P 26
クイズ当選者	P 27

平成30年 第1回 臨時議会 (平成30年1月31日)

※報告第1・2・3号の専決処分の報告に関しては割愛します。会議録を参照ください。

議案第1号

工事請負契約を変更する契約の締結について(いなべ市新庁舎建設工事)

「にぎわいの森」工事契約の変更

※12月定例議会からの流れと議案概略

平成29年12月定例議会において、新庁舎建設に伴い建設されるにぎわいの森の7店舗8施設の内装・設備費の8億4,512万9千円の工事契約の変更(新庁舎建設に追加)が否決されました。この臨時議会で、市は、店舗・施設数を減らし5店舗4施設に、さらに設備の見直しをし、約3億円を減額。5億3,968万5千円の工事契約の変更として再提出されました。

可決

注目!! 各議員からの主な質疑

※質疑とは議案に対する質問。
意見・要望は不可。

Q.

金額が高い低いで議論をしていない。外した2店舗(マイファーム、一孝庵)は政策と照らし合わせて重要なのでは。

A.

議会の批判を受けて予算の減額を優先した。引き続き2店舗については、いなべ市のまちづくりに協力してもらう考え。

Q.

市内の建設事業者で施工させれば建設費を減額でき、計画通りできるのでは。

A.

全予算の約3分の2の補助が受けられる合併特例債を使うためには、新庁舎建設との一体化が条件となっている。

Q.

国の補助金がなかったら行わない事業だったのか。いなべ市活性化のために行う事業なのか。

A.

補助金がなければ新庁舎に商業施設を建設するという発想すら浮かばなかった。全額を一般財源から支出するならば、福祉や教育など、他に優先しなければいけない政策があると思う。

Q.

阿下喜を含めたいなべ市を活性化するための事業であることは理解しているが、完成後の運営についてどう考えているのか。店舗撤退などのリスクをどうさけるのか。

A.

店舗運営だけでなく地域や市民との調整・連携が重要となる。市職員の不得意分野なので、最終的には専門家や市民を交えた新しい運営組織の発足を検討していく。店舗からは長く続けたいとの声をもらっているが、リスクをさけるためにも保証金や基金を積むなど何らかのしくみを検討していく。

注目!! 反対 VS 賛成 討論

※賛成もしくは反対の立場で
お互いの意見を述べる。

反対討論

西井 真理子

計画がずさんであり、白紙撤回を求める

政和会は、そもそもにぎわいの森事業について反対。計画がずさんであり、白紙撤回を求める。理由は、地元の店舗が入らないため地元が潤わない。地元店舗が不安を抱えている。コンサルタントへの委

託費明細が不明確である。若い女性の移住に関して根拠がない。長く続くとは思えない。地元への説明が不十分。阿下喜まちなか発展会は反対している。バブル期の発想の事業であり失敗例も多い。

賛成討論

伊藤 智子

にぎわいの森が是非建設され、明るく活気あるいなべ市に

にぎわいの森建設はいなべ市の創生・持続可能な市となり続けるために役立つと考え賛成してきた。そこで市民の幸せを願い、どう役立てていくかを考え行動する時が今である。開店までに人材育成や全

市民からのいなべ市特産品コンテストなど行いつつ、にぎわいの森が是非建設され、みんなの心が明るく活気づき、優しく暖かい場所になることを願い、賛成討論とする。

反対討論

岡 恒和

市民的な議論、目的や必要性が議論されていない計画は白紙撤回すべき

必要な議論がされていない。原因は、市長と石黒靖敏コンサルティングアソシエーツ、出店業者で進められてきたからだ。市長は「にぎわいの森に政治生命をかける」と発言してきた。この発言で、コンサルや業者からのどんな要求にも、断ってとん挫し

市長をやめるか、受け入れて続けるかの二者択一になった。その結果、要求を受け入れ5億円が8億4,500万円に膨らんだ。コンサルや出店業者にものを言えない計画は、白紙撤回すべきだ。

賛成討論

小川 幹則

地方創生につながる事業だ

にぎわいの森の事業は、積極的に国の財政支援を活用し、いなべ市の知名度を向上させ交流人口を拡大させるだけでなく、農業振興・産業振興などいなべ市の活性化につなげて行こうとする事業で議会としても当初予算を可決した。今回の契約は、事業・

内装工事の見直しなど事業精査をし、当初予算に極めて近い金額に変更した。そのうえ20万円以下の器具は事業者負担となることが明らかになった。この事業が地方創生につながることを期待している。

注目!! 議案の審議結果表

どの議員が賛成し
反対したか?

林正男議長 は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対 (付託委員会/総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

会 派			創風会					政和会					いなべ未来				日本共産党 いなべ市議団		無会派	
議 案 名	付託委員会	審議結果	篠原 史紀	片山 秀樹	伊藤 智子	清水 隆弘	位田まさ子	西井真理子	新山 英洋	川瀬 利夫	水谷 治喜	種村 正巳	小川 幹則	鈴木 順子	岡 英昭	林 正男	岡 恒和	衣笠 民子	近藤 英昭	神谷 篤
工事請負契約を変更する契約の締結について（いなべ市新庁舎建設工事）	省略	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	－	×	×	×	×

6年連続で過去最大規模の一般

3月定例議会が、2月22日から3月23日の30日間の会期で開催されました。人権擁護委員の諮問3件、教育長の任命等同意2件、平成30年度一般会計予算等議案23件を賛成多数で可決し、一般会計予算に対する修正動議1件を賛成少数で否決しました。

一般会計予算の状況と主要事業をお知らせします。合併特例債を活用した新庁舎建設を中心とする建設ラッシュのため、6年連続で過去最大規模の一般会計予算額を更新しました。

【新】私立保育園整備補助事業

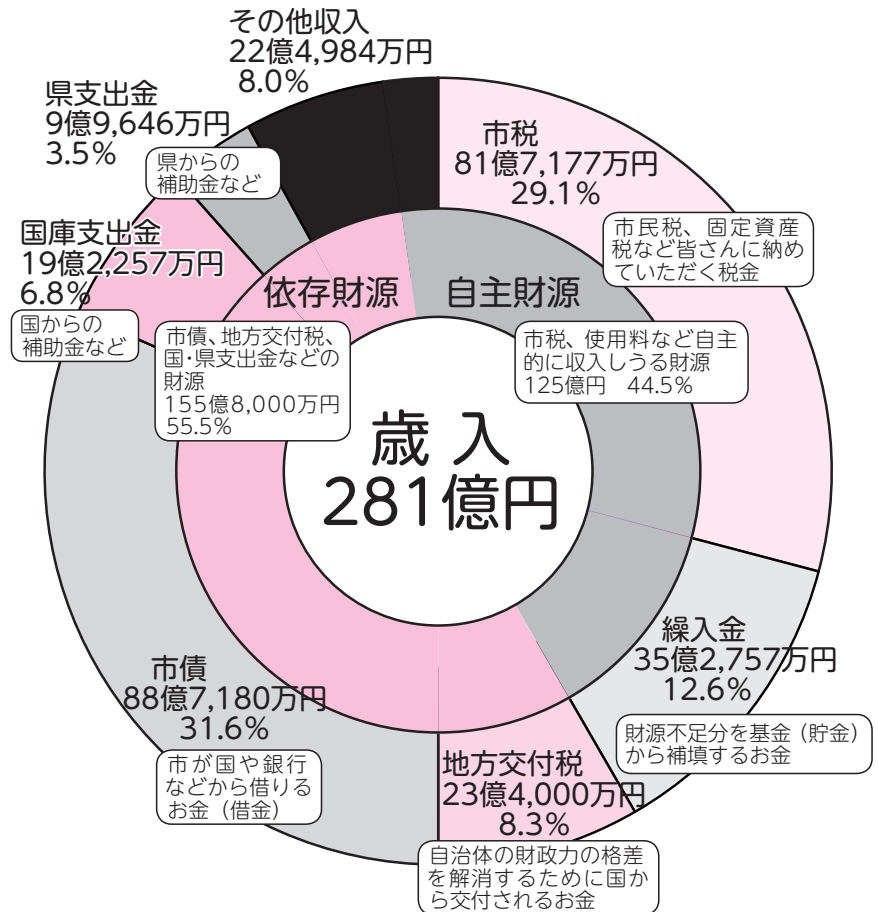
私立ひまわり保育園の老朽化した施設を改修する費用を補助。(国、市各1/2)

事業費 1億5,130万円

【継】員弁東保育園整備事業

老朽化した員弁東保育園を移転新築。監理業務、建築工事、備品購入。

事業費 9億731万円



【継】新庁舎建設事業

新庁舎、保健センター等を新築。設計監理業務、建築工事。

事業費 77億9,500万円

【継】緊急避難場所整備事業

新庁舎周辺に大規模災害時の避難場所を整備。

事業費 1億4,800万円

【継】防災拠点整備事業

新庁舎周辺に防災拠点(備蓄倉庫、緊急資材置場他)を整備。

事業費 3,300万円



建設が進む新庁舎、保健センター等

会計予算額を更新 281億円

臨時議会

当初予算

常任委員会

討論

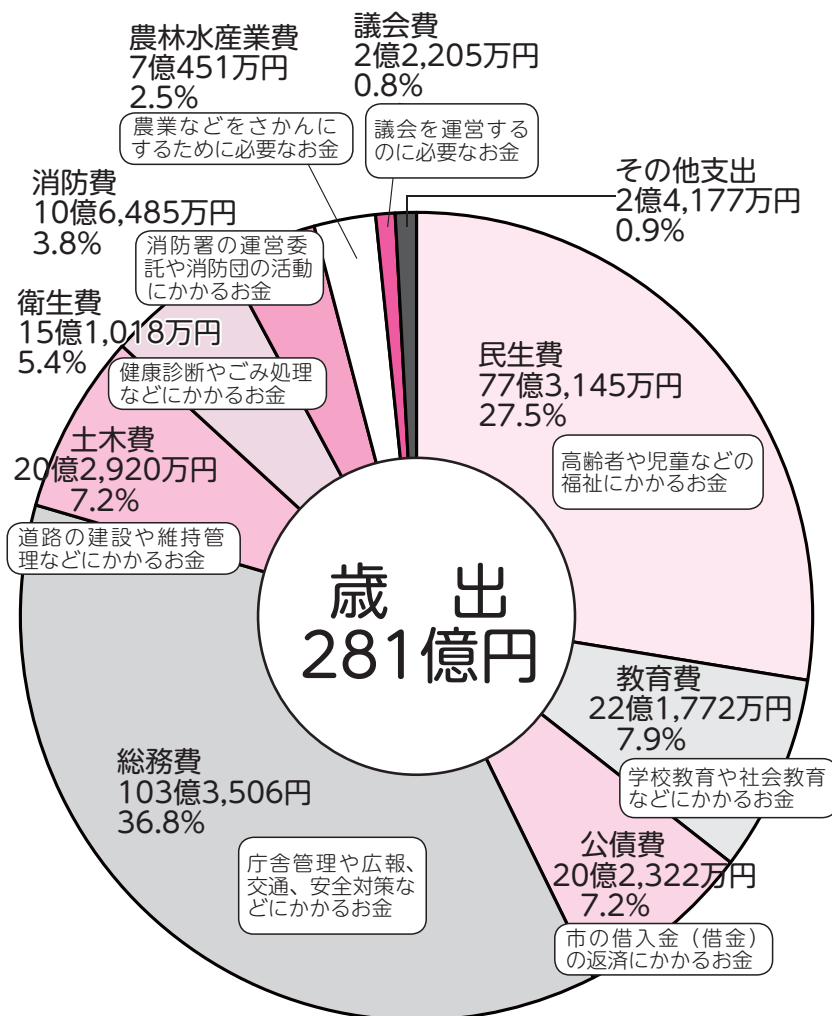
審議結果

代表質問

一般質問

市民の声

クイズ



【新】医師確保支援事業

市内医療機関で医師を確保するための費用を補助。

事業費 2,700万円

【新】小学校ICT環境整備事業

市内小学校に教育用ICT機器を配備し、児童の興味関心を向上させ、知識・理解をさせる授業を実施。

教職員は、ICT機器の活用により授業準備の効率化を図る。

事業費 9,448万円



【継】笠間小学校建設事業

老朽化した笠間小学校の校舎等の建て替え工事。監理業務、建築工事、備品購入。

事業費 4億3,462万円



【継】地域おこし協力隊事業

「グリーンクリエイティブいなべの推進」「グリーン・ツーリズムの推進」「農と福祉の活性化施設運営支援」「ひきこもり相談支援(心のほっとステーション)」など11事業に18人の隊員が活動している。

平成30年度は、「移住促進支援」「ヘルスツーリズムの推進」など新たに加え、全体で18事業、32人の隊員を予定。

事業費 1億1,690万円

委員会での主な質疑

総務経済常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成30年度一般会計予算

Q コミュニティ宝くじ助成事業で助成される自治会が決まるのはいつ頃か。現時点でどんな要望が出されているか。また、申請を行う優先順位は。

A 平成30年度は830万円を予算計上。要望は前年の秋頃に各自治会から提出され、採択されるのは、年度末から4月にかけて。平成30年度に要望するのは4自治会。内容は、太鼓の張り替えが1件、遊具とコピー機の購入が1件、エアコンと太鼓の修繕が1件、山車の整備が1件。

平成29年度は6件の要望があり、そのうち3件が採択。採択されなかった3件は、平成30年度予算に計上。優先順位は、採択されなかった事業を順番に繰り上げて申請。

Q 庁舎建設事業のにぎわいの森施設コンサル業務について、平成30年度は何をしてもらうのか。

A 店舗の内装設備に関わる出店者と詳細の図面を作成し、調整して施工につなげていく進行の管理や取りまとめ等を進めてもらう予定。業務費用のうち、429万840円を「にぎわいの森」のロゴマーク等の制作業務に当てる。事業意図は、「にぎわいの森」のブランドイメージを統一する必要がある、更には施設の魅力やイメージをより広くアピールする必要がある。また、施設の価値や期待感を高めることを目的に、総合的にロゴマークを作

成してはどうかという判断になった。このでき上がったロゴマークを効果的にかつ的確に使用していくために必要となるマニュアル、ガイドラインを作成する費用。

Q ロゴマークの企画にあたり、公募ではなく、委託にした理由は。

A 公募も検討した。結果、デザイン会社に委託している他の自治体が、人口規模やまちのイメージが比較的になべ市に近いということから、直接委託する方法を取ることになった。

Q 猿追い払い用の発信機の装着事業の内容は。

A 現在、いなべ市には猿の群れが17群存在していると考え。主要な群れの猿に発信機を付けて、「サルパトリール隊」6人で動向を見ている。現在、1群れに1頭として6頭に装着。

Q 道路橋梁維持補修事業について、自治会要望の審査の基準は。

A 建設課に自治会要望が年間500件ほどある。その中から緊急性を考慮し、自治会長と相談をしながら、現場を見て判断。

平成30年度 下水道事業特別会計予算

Q 下水道施設整備事業で、集落排水を公共下水につなぐ工事は順調に進んでいると思うが、このままいくと何年後に完了する予定か。

A 中里南部地区、東貝野地区、中津原地区、貝野川右岸地区の4地区を公共下水道へ接続する予定。

中里南部地区は、平成31年4月頃までには完了予定。東貝野地区は、北勢多度線を敷設している工事東貝野地区の統合の一環として敷設している。補助の状況にもよるが、来年度、東貝野集落の施設から阿下喜までの測量設計を行い、平成33年度くらいに東貝野は完了予定。中津原地区は、県道南中津原丹生川停車場線の方へ敷

設するもので、県との協議が若干遅れており未定。

貝野川右岸地区は、現在、下水道事業の計画が平成32年度までの計画であり、まだ計画に入っていない。事業計画の次の見直しを平成31年度に予定しており、その時に編入し、それから3年後くらいの完成を目指す。

Q 公共下水道に替えることでどんな効果があるのか。

A 計画を立てた当時の金額で、50年間で8億2,000万円の効果があると試算。4か所を接続すれば、年間1,000万円強が減額になる。

都市教育民生常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 29 年度一般会計補正予算（第 6 号）

Q 木造住宅耐震事業補助金の関係予算が全て減額になっている理由は。

A 木造住宅の耐震診断は無料でできるので実施される人は多い。しかし、補強工事や補強設計は、費用的な負担から診断をして耐震性がないとわかって、補強工事

まで結び付いていない。P R 不足の面もあるかもわからないが、木造住宅耐震補強工事の無料耐震相談会を毎年度末に実施するようにしている。対象は、昨年、今年に診断を受けた人にダイレクトメールで案内をしている。今年は 2 人から相談の予約があり、来年度の補強工事に結び付けたい。

平成 30 年度一般会計予算

Q 三岐鉄道支援事業の終着駅サミット in 阿下喜開催補助金について、具体的な内容は。

A いなべ市内には終着駅が西藤原駅と阿下喜駅の 2 カ所ある。今回、広島市で第 5 回が開催され、第 6 回をいなべ市で開催の提案があり、実施することになった。事務局として市が関わり、実行委員会を結成し実施する。補助金として 80 万円を計上。講演者の講演料、看板、ポスター、チラシ、会場設営などが主なもの。内容は、基調講演とパネルディスカッションなど。

Q 子ども医療費の現物給付化について、予算基本方針では、「県に対して子育て支援として充実が図れるよう継続して要望を行っていく」とあるが、市が単独で実施しないか。

A 昨年 12 月に県から一部現物化をする発表があった。現在、県議会で審議されている。これは、未就学児までの貧困世帯を対象としており、限られた世帯だけを現物化という形で拡大するもの。そうではなく、すべての子ども医療費現物化を県に引き続き要望していく。

Q ごみ収集事業について、員弁町分のごみを桑名広域清掃事業組合からあじさいクリーンセンターに移行するのは、何年度からか。

A R D F は、平成 32 年度末に終了する予定。桑名広域清掃事業組合は、平成 32 年 1 月から新施設を稼働する。員弁町分は R D F 終了の平成 33 年 3 月末まで桑名広域清掃事業組合に搬入し、平成 33 年 4 月から移行。

Q 医療従事者緊急確保対策事業の中で、クラウドファンディング業務委託料 300 万円の具体的な事業内容は。

A 現在、いなべ市では「ふるさとチョイス」を使ってふるさと納税を募集している。クラウドファンディング業務委託料は、そのホームページを利用する手数料。手数料は、給付金の約 10%。クラウドファンディングを使って、内科医医師確保支援事業補助金に充当するよう考えている。

Q いなべ総合病院の内科医不足の原因は。

A 全国的に医師の偏在化がある。都市圏に医師が集中する傾向にあり、田舎にはなかなか医師が来てくれない。

Q 地域おこし協力隊事業でヘルスツーリズム推進の、具体的な内容は。

A いなべ総合病院の空きベッドを有効活用して人間ドックといなべ市の名所・旧跡を巡る観光ツアーを予定。空きベッドの有効利用は、病院の運営にもプラスになってくる。いなべ総合病院が普通に運営できれば地域医療の堅持が図られる。観光ツアーで名所・旧跡も回ってもらい、地域の活性化につながると考える。

Q 様々な競技のスポーツ選手を「夢先生」として学校へ派遣する事業について、「夢先生」派遣委託料 200 万円で何人ぐらい予定をしているか。

A 6 校から 10 校程度を予定。できれば単年度で終わらずに、数年間続けることですべての学校に派遣できたらと考えている。

平成 30 年度 後期高齢者医療特別会計予算

Q 保険料が改定されて、値上げになるのか、値下げになるのか。

A 均等割は、今までは 4 万 3,870 円が 4 万 2,965 円になり、905 円減になる (2.06% の減)。所得割率は、現行 9.06% が 8.86% になり 0.2% の減。

一人当たりの年間の保険料軽減後は、現行 6 万 1,958 円が、6 万 1,086 円となり、872 円減の予定。

臨時議会

当初予算

常任委員会

討論

審議結果

代表質問

一般質問

市民の声

クイズ

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成両方の討論があった議案は次のとおりです。

国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

可決

法律の改正により、平成30年度から国民健康保険は、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国民健康保険事業費納付金を決定する一方、市町村は保険料を賦課徴収し、都道府県に納付金を納める見直しのほか、保険料負担の公平の確保のための賦課限度額の引上げ、及び低所得者に対する保険料の軽減措置を拡充するため、条例を改正しようとするものです。

反対討論

衣笠 民子

払える保険料の制度に

今後財政主体となる県は運営方針で、相互扶助とし、社会保障としての位置づけを明記していない。国は社会保障費大幅削減の方向で、公費投入も保険者努力支援制度、徴収率アップに応じて、市町村への交付金を上乗せするなど地域にあった施策をしづ

らくさせる。

根本的な問題は、高齢者、低賃金、低年金者など払う力のない加入者の割合が多く、しかも加入者数割があり、一世帯の保険料が高いこと。解決策は国庫負担を増やすしかない。

賛成討論

鈴木 順子

運営安定化のためには広域での取り組みが必要

安心して病院に通院するために、なくてはならない国民健康保険。すべての加入者が納めている保険料と国や自治体の補助金等を財源に運営しているが、市町村での運営に問題点がある。急速な少子高齢化など大きな環境変化に直面している中、将来に

わたって国民健康保険を堅持していくためには、広域での取り組みが必要。都道府県が財政運営の主体となり、国民健康保険運営に中心的な役割を担うこととする今回の条例の改正に賛成する。

平成30年度一般会計予算

平成30年度の歳入（収入）・歳出（支出）の予算を計画するものです。

可決**反対討論**

衣笠 民子

くらし、命を応援する市政に転換を

市政の問題点は、どこで話し合い、どのように決定されたかがあいまいで、市長が一部の者との話で決め、進め、変更していること。

合併特例債を活用するなど住民の願い実現の財政力があるが、住民の願いに沿った施策に後ろ向き。

補助金があるから事業をつくるという姿勢がますます際だっている。事業の全体像をしっかりと定め、議会や住民に説明責任を果たし、住民の実態に沿ったくらし、命の応援をなにより大切にする市政運営を求める。

賛成討論

片山 秀樹

速やかに執行することが市民のため

平成30年度一般会計予算は280億円を越える市政史上最大の規模となり非常に積極的な予算と考える。にぎわいの森を含む新庁舎建設、貝弁東保育園の建設などのインフラ整備も積極的な予算となっている。またICT教育、薬草植物の栽培の確立、福祉

委員会などソフト面もインフラ整備と同じく攻めの姿勢の予算となっている。他の自治体との競争に勝ち抜くためにも速やかに執行することが市民のためであると考え賛成する。

平成30年度一般会計予算に対する修正動議

にぎわいの森施設コンサルタント業務委託料を減額しようとする修正。

否決

賛成討論

西井真理子

わがまちの主役は市民

現在、議員ですら石黒靖敏コンサルティングアソシエイツの業務内容が見えてこない。わがまちの主役は市民である。コンサルタントはサポートに徹することが常識であり、正しい形である。にぎわいの

森事業は石黒氏主役の事業展開となっている。

ロゴデザインについても、市民から公募すべきである。それが、石黒氏主体となっている。

以上の理由で、修正案に賛成する。

総括質疑 Q & A

医療従事者の確保

Q 医療従事者確保の必要性と現状は。

A いなべ総合病院の内科医は平成22年11人をピークに平成29年度6人、平成30年度は3人しか医師の確保ができないと聞いている。医師の長時間勤務の一因となり疲弊から転職へと、負の連鎖につながる恐れがある。

Q 補助要件、補助は。

A 補助要件は、24時間の救急医療体制が整っている医療機関で、救急医療機関の輪番制に対応していること。補助は、医師確保にかかる人件費を想定し、その費用を補助。

Q 医療従事者確保の見通しは。

A 病院が中心となって、関係機関と調整し医師確保に努めているが、現時点で医師確保につながっていない。

介護保険条例の改正

Q 保険料上昇要因のうち制度改正によるものが266円の増になっているが、標準給付費、地域支援事業費はどれだけと推計しているか。

A 標準給付費の総額（3年間）は、107億4,976万円。地域支援事業の総額は8億8,399万9千円と推計。

Q 保険料上昇要因のうち施設サービス見込みの詳細は。

A 周辺市町に施設が整備されることは増加見込みになる。過去の入所者数の移動の推移を勘案し、増加見込みの方向で人数を算出している。

Q 今後3年ごとに引き上げになると、どのような推移をしていくのか。

A まだ具体的には示されていないが、最終的には25%くらいになると予想。

にぎわいの森施設建設コンサル業務

Q 業務委託先は。

A 石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所を予定。

Q 業務内容は。

A 店舗の内外装のデザイン、設備などの管理監修業務。施設の価値や期待感を高める目的にロゴマークの作成、ロゴマークの使用のガイドラインを作成。

Q 委託料積算の内訳は。

A 管理監修業務については、国が示す業務報酬の基準に準じて人件費を積算。

Q 平成31年度計画に、にぎわいの森関連のコンサル業務委託料は含まれていないか。

A 含まれていない。

臨時議会

当初予算

常任委員会

討論

審議結果

代表質問

一般質問

市民の声

クイズ

平成 30 年度一般会計予算に対する修正動議

提出者 川瀬 利夫

賛成者 種村 正巳 水谷 治喜 新山 英洋 西井 真理子

我々政和会は、これまでも新庁舎建設並びに「にぎわいの森」事業に対するコンサル業務委託の有り方を質してきた。

本来、コンサルティングとは事業主や企画者が事業設計を進める中で、知識やアイデアに行き詰った時にコンサルタントに依頼するのが本来の形であるが、新庁舎建設を始めとした「にぎわいの森」事業には当初からコンサル事業者ありきの計画で、市民や市職員の意見が集約されたのか疑問である。市民への情報公開の不足、市民参加という意味での公平性や公共性が保たれているとは言い難い現状がある。「市民が主役のまちづくり」ではなく、「石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所が主役のまちづくり」である。今

回修正するコンサル業務委託の内容説明では、「設計と工事施工後の監理業務等がある。『にぎわいの森』の店舗の内装設備の出店者等の調整を主に、現場の確認、立会等をしてもらいながら細かいところを施工と合わせながら進めていく監理の内容等をお願いしているもの」であったが、(株)日建設計でも十分に対応できる内容である。また、にぎわいの森ロゴマークの制作についても、石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所に丸投げの予算である。地方創生のための施設であるのならば、市民の理解と協力を得るという意味においても、市民はもちろんのこと、広く一般から公募すべきである。

議案の審議結果表

賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の22案件は全員賛成で可決しました ～

林正男議長 は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対 (付託委員会/総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

議案名	会 派		政和会					いなべ未来				創風会			かがやき			いなべ市議団		日本共産党
	付託委員会	審議結果	西井真理子	新山英洋	川瀬利夫	水谷治喜	種村正巳	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	林正男	篠原史紀	片山秀樹	伊藤智子	清水隆弘	近藤英昭	神谷篤	位田まさ子	岡恒和	
いなべ市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	○	○	×	×
いなべ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	×	○	×	×
いなべ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	○	○	×	×
いなべ市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	×	○	×	×
平成30年度一般会計予算	予	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	×	○	×	×
平成30年度一般会計予算に対する修正案	—	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	—	×	×	×	×	欠席	○	×	×	×
平成30年度介護保険特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	欠席	×	○	×	×

代表質問

施政方針を問う

5人が登壇

3月定例議会は市長の施政方針に対して会派を代表して質問を行います。
代表質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

質問通告項目は以下のとおりです。

- 川瀬 利夫**.....12
1. 過去からの再出発から
2. にぎわいが広がるまち
- 岡 英昭**.....13
1. いなべ市の新たな取り組みについて
2. 市民の暮らしの安心について
3. 子どもの未来について
- 伊藤 智子**.....14
1. にぎわいの森のオープンに向けて
2. 野外体験保育の推進について
3. 情報通信技術 (ICT) を活用した教育の推進について
- 位田まさ子**.....15
1. 広がる子どもの未来について
2. 広がる支え合いについて
3. にぎわいが広がるまちについて
- 衣笠 民子**.....16
1. 再出発について
2. 財政状況について
3. 歳出予算について

いなべ市議会 会派一覧表

(平成30年3月末現在)

	会 派 名	議員数	代 表 者	所 属 議 員		
1	政 和 会	5	川 瀬 利 夫	川 瀬 利 夫	種 村 正 巳	水 谷 治 喜
				新 山 英 洋	西 井 真 理 子	
2	い な べ 未 来	4	鈴 木 順 子	鈴 木 順 子	林 正 男	岡 英 昭
				小 川 幹 則		
3	創 風 会	4	清 水 隆 弘	清 水 隆 弘	伊 藤 智 子	片 山 秀 樹
				篠 原 史 紀		
4	か が や き	3	位 田 ま さ 子	位 田 ま さ 子	神 谷 篤	近 藤 英 昭
5	日本共産党いなべ市議団	2	衣 笠 民 子	衣 笠 民 子	岡 恒 和	

※平成30年度施政方針は、Link 5月号もしくは市のホームページをご覧ください。

臨時議会

当初予算

常任委員会

討 論

審議結果

代表質問

一般質問

市民の声

クイズ



政和会

かわ せ とし お
川 瀬 利 夫

1. 過去からの再出発から 2. にぎわいが広がるまち

友会とのかかわりは。

(3)グリーンツーリズムについて①川原、鼎、篠立、古田での現在の活動状況は。②平成30年度に補助金が終了するが、これまで参加してきた自治会に対し、今後どのように対応するのか。③この地区での地域おこし協力隊のかかわり方は。④現在の地域おこし協力隊および、辞めた人は何人か。

【市長】(1) ①企業訪問やPR活動、県とも連携しながら進めていく。②新たな土地の造成はリスクが伴うので候補地は定まっていない。現在、未利用の公的工業団地を県に貸しているので返却後、誘致をしていく。

(2) ①、②地域おこし協力隊が1人で1日3頭を解体、年間300～400頭の捕獲を予定している。③衛生管理上、人を限定する必要があるので直接の関わりはない。

(3) ①地域の特色を活かし「小さなごちそう体験」を実施。定着化を図る。②補助金は、地域の方の熱意があれば相談にのっていくが、基本的には地元の人に汗を流してもらいたい。

【企画部長】(3) ③活動のサポート、行政・大学との連携窓口、PRなど多岐にわたって活動している。④現在18人。5人が途中退任。



ジビエ工房

【質問1】①旧町時未解決の土地改良事業について具体的な状況は。②「各廃校になった小学校の活用について」の内容は経費削減重視のものではなく、将来いなべ市にとって有効な方法を考えていくべきだが、どのような予定か。

【市長】①30数年登記未処理だったが、県との協議により、登記する目処がたった。②西藤原小学校は山小屋のような交流事業を予定している。東藤原小学校は福祉事業所としての利用を検討中。その他も地元と協議しているが具体的なことは未定。

【質問2】企業誘致によって経済が活性化することで定住・移住・過疎化対策や次世代の育成、社会福祉・防災対策の確立につながっていくので早急に進めていくべきである。

(1) 企業誘致について ①積極的な企業誘致をどのように進めるのか。②新たな工業団地の造成計画の規模及び場所の考えがあるのか。

(2) ジビエ肉の流通において ①ジビエ工房の食肉加工能力はどれほどか。②加工前の捕獲獣の確保はどうするのか。③猟友会はジビエ工房に関して何も聞いていないと言っている。捕獲方法は違えども緊密な関係を続けるべきだ。猟

1. いなべ市の新たな取り組みは 2. 暮らしの安心について問う 3. 子どもの未来について問う



いなべ未来

おか
岡ひで
英あき
昭

【質問1】①再出発ととらえる事業の詳細は。②クラウドファンディング型ふるさと納税を活用する事業は。③都市計画と企業誘致の計画は。④獣害に強い薬用植物の栽培事業とは。

【市長】①篠立きのこ園を農と福祉の拠点として障がい者の就労支援施設に、立田農園を都市との交流施設とする。前林工業団地は現在、青川の残土置き場として活用している。今後整地し、太陽光発電所として予定。②返礼品が注目される中、市が推進する事業に対して寄付を求める新しい形のふるさと納税として、いなべ総合病院の内科医確保に活用する。寄附金の不足分（3,000万円予算化）は市が支出する。③既存の工業団地はすべて埋まり空きはない。高速道路のインターチェンジもできるため、造成するにはリスクも伴うが企業の進出を期待してオーダーメイドで造成していく。④東貝野農事組合が中心となって、トウガラシ、ショウガ、ドクダミ等の植物栽培を想定している。薬用植物の栽培で獣害対策としても、収入にもつなげていく。漢方や生薬の原料としての販路も決まっている。

【質問2】①北勢線の将来的な展望は。②福祉バスの今後の計画は。③大災害への広域での取り組みの推進は。④戦没者慰霊碑の整備について。



地域に必要な公共交通・北勢線

【市長】①今後も2.9億円程度の赤字が予想されるが、地域に必要な公共交通であり、沿線2市1町で協議をし、支援していく。②新庁舎便を新設（6便/日）するが、現在の路線、便数の変更は考えていない。福祉バスでのデマンド方式や予約制、タクシーを活用した交通施策は考えていない。③桑員2市2町での物資支援、避難場所提供支援等を行う協議をしている。④昨年補助規定を策定し、2地区の慰霊碑の整備を行った。麻生田野は開発公社で土地の購入を行い、駐車場や昭電敷地内にトイレ等の整備をして市平和祈念公園化を行う。遺族会組織等東員町と合同であり、協議をして進める。

【質問3】①情報通信技術（ICT）を活用した教育は。②小学校の整備は。

【教育長、市長】①小学校全クラスに電子黒板、1人1台タブレットパソコンを配備し、主体的対話型授業を開始する。効果的に指導するための専門的な人材確保も行う。

【教育長、市長】②藤原中学校のテニスコート、大安中学校体育館のLED化等。丹生川小学校の改修計画はいずれ地域と議論していく。



創風会

伊藤 智子

1. にぎわいの森オープンに向けて

2. 野外体験保育の推進は

3. 情報通信技術(ICT)を活用した教育の推進は

②笠間保育園で平成29、30年度に実践した野外体験保育は県から自立可能と認められた。笠間保育園をモデル事例として市内10園で展開する。③身近な自然の豊かさを再認識し、自然を生かし資源と考え活用。小さい頃から自然に触れるのが大切であり、教育改革の一環として進める。

【質問3】①学力アップに向けてICTをどのように活用するのか。②ICT教育へのバックアップは。③モデル校 十社小学校での成果は。④学校現場での負担増 負担減は何か。

【質問1】①本契約は。②運営事業者は。③阿下喜の商店街との連携施策は。④にぎわいの森活性化持続のため複合遊具設置が必要と考えるが。

【市長】①完成し建設費が確定した後、平成30年末に契約する。②最初市役所が直接運営するが、いなべ市全体を観光資源と捉え、PR出来るような組織体(DMO)の民間事業者へと移行。③阿下喜を周遊出来るよう空き店舗や空き家の再生を推進し、地域めぐりのマップ作りや看板に統一性を持たせる。④にぎわいの森は自然に配慮しているので、庁舎東側の保健センターの方向で遊具を設置したい。

【質問2】①野外体験保育をいなべブランドにする考えは。②野外体験保育の浸透は。③グリーンクリエイティブ・移住定住の観点からは。

【市長】①野外体験保育は「目標に向かって頑張る力」「人と関わる力」「感情をコントロールする力」などの非認知能力を高める力がある。未就学児童にもEdTechを利用し、それが先進事例となりブランド化出来ればと思っている。

【市長】①ICTを使い、より効率的に認知能力を高めていくことと非認知能力（主体的で対話型の前向きな心）も高める。②教員とは別にICT支援員を10人考えていて、EdTechを推進していく。③自主的になり、学習意欲が高まり学力が上がった。教員も授業がやりやすく効果的にでき、準備時間も短縮できた。

【教育長】④負担増になるのはICT活用への教師の不安感、使い方の研修、タブレットを使った授業の研究。負担減になるのは教材準備の幅が増える、準備が容易になる、タブレットから各々の考えを電子黒板に送信すると一斉に全員の考えが表示され、つまづきや問題点解決方法等がはっきり早くわかる。

DMO：官民協働で市場調査などの手法を用い経済的な視点から「観光地域づくり」を進める法人。
EdTech（エドテック＝エデュケーション テクノロジーの略）：インターネットなどオンラインシステムを活用した教育サービスのこと。
ICT（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略）：情報通信技術。

1. 「広がる子どもの未来」を問う
2. 「広がる支え合い」を問う
3. 「にぎわいが広がるまち」とは



かがやき
いん でん
位 田 ま さ こ
子

【質問1】①子育てコンシェルジュ事業、子ども総合支援センター（仮称）の役割と市民へのサービスは。②子ども総合支援センター（仮称）の専門的機能は。③野外体験保育の効果は。④野外体験保育の展開とひまわり保育園の関連は。

【市長】①子育てコンシェルジュ事業は、気軽に相談や問い合わせができる場所を提供。子ども総合支援センター（仮称）は、より専門的な支援や療育が必要な相談に対応。療育という新たなサービスが可能になる。②臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、発達支援アドバイザーを配置し、専門的な相談や療育事業を展開。③受け身ではなく、自ら一歩踏み出すような積極的な子どもたちをつくる。④全市10園に展開していく。地元の皆さんとフィールドを探し、充実した野外体験保育ができるようにしたい。ひまわり保育園は、国の補助金で現在の園舎を整備して引き続き未満児保育をし、東保育園跡地で3、4、5歳児保育をできないか相談したい。

【質問2】①ふれあいサロンから福祉委員会に移行する意義は。②福祉委員会の設置状況は。③持続可能な開発目標SDGs未来都市構想とは。

【市長】①福祉委員会は、ふれあいサロンの情報を民生委員など地域福祉の中核となる人が共有できる課題把握のシステム。地域包括ケアシステムの一翼を担い、国からの支援が受けやすくする。基本的には、ふれあいサロンと変わらない。



福祉委員会活動の様子

③環境、文化、人権、貧困、教育など17項目のゴールを目指すもので、国が国連に約束した目標。ポテンシャルの高い取り組みを提案する都市に補助金が出る。今後、全市、全町で取り組む。提案の内容を今後検討する。

【福祉部長】②設置4地区、年度内設置17地区。設置を検討しているのは、15地区。

【質問3】①東海環状自動車道を生かして本社機能を持つ企業の誘致を。②三重とこわか国体の駐車場として、員弁運動公園運動場と隣接する員弁コミュニティプラザのトイレの整備が早急に必要では。③獣害対策として薬用栽培促進で、平成30年度の取り組みは。

【市長】①本社機能を持つ企業を誘致したいが、研究開発機能を持つのでドクタークラスの学園を持つ都市でないと難しい。従業員の確保も課題。②運動場トイレは、早速、洋式化を計画していきたい。隣接する員弁コミュニティプラザのトイレ洋式化も検討する。③東貝野で薬用植物を栽培する。販路も決まっており、県の推進事業で指導者もいる。



日本共産党いなべ市議団

きぬ がさ たみ こ
衣 笠 民 子

1. 再出発はあるのか

2. 市民の願い実現の財政力はあるのか

3. 払える国民健康保険料を

④県、桑名建設事務所と国交省の工事用地残土ストックとして利用。最終的に造成をしてもらう予定。それ以降はチャンスを待ちたい。⑤郷土資料館は、建物の老朽化は顕著だが、国道421号線、三岐鉄道三里駅に接する好立地の建物。小学校の校外学習でよく利用。利便性から当地で施設運営を継続中。管理費を最小限に抑え、当面現在の運営体制を維持していきたいという12月議会答弁と変わらない。本来の博物館に近づけられるような構想があるのであれば、やっていきたい。現在、庁舎やいろいろな事業があり手が回らない状況。しかるべき後には、いずれかは必要になってくるかと思う。

【質問2】①短期償還できるとは財政に余裕があるのか。②短期償還や民間譲渡でさらに財政的に有利にしていくとのことだが、それでどんな住民の福祉の増進をするのか。

【市長】①財政難になっていない。②市単独予算が国費になればその分で別の事業ができる。それは市民に大きな利益。

【質問3】保険料率（医療分）も据え置く方向で予算を計上しましたとある。平成29年度の料率は。

【市長】所得割7.29%、均等割2万1,000円、平等割1万4,500円、最高限度額54万円。



旧大安町役場を利用した郷土資料館

【質問1】市長の平成30年度いなべ市のテーマは再出発。①シビック・コアの新設で市民活動の新たな舞台ができるとあるが、行政が中心となる各種会議、研修会場として利用し、市民に開放されるのは平日夜間、休日に限られる。市民活動は付け足しの感。使い方、機能、役割に再出発（変更）はあるか。②「にぎわいの森」は、1月に開かれた臨時議会提案で7事業8施設から5事業4施設に変更され、可決。当初求めていた「にぎわい」「地方創生」の目的は達成されるか。③未解決の土地改良事業や、廃校となった小学校の活用など、再出発を進めますと言うなら、事業について審議会とか、会議で公としてしっかりと議論をして、計画を立てるべき。いなべ市の問題点は、多くのことを市長が一部の者との話で、決め、進め、しかもいろいろ変更していること。その問題点を改める「再出発」が必要ではないか。④総合福祉センター用地の再出発は。⑤郷土資料館の再出発はあるのか。

【市長】①変更はない。②達成されると確信している。元通り7事業8施設に戻す議決をもらえるなら、すぐに提案をし直す。3億円減らすように、できる限りダメージのないよう提案した。③今後とも地元優先で進めていきたい。

質問通告項目は以下のとおりです。

一般質問

市政と問う

8人が登壇

一般質問は市政全般に対して質問を行います。
一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

西井真理子..... 18

1. 空き家対策について問う
2. 獣害対策について問う
3. 児童虐待について問う

新山 英洋..... 19

1. いなべ市内における学校教育施設の現状と今後の課題
2. ふるさと納税の現状

小川 幹則..... 20

1. 教育委員会所管の事業について
2. 上下水道事業について
3. 道路の管理状況について

篠原 史紀..... 21

1. 高齢化と公共交通の確保の展望について
2. 文化財保護と合併から20年を見据えた市史編さん事業について
3. 地域おこし協力隊の将来について

片山 秀樹..... 22

1. 持続可能な農業施策と新たな挑戦について(山村集落の活性化)
2. 定住人口増加のために(山村集落の活性化)

近藤 英昭..... 23

1. 紙おむつの支給について
2. 旧庁舎の有効活用について
3. 県道 608 号線について

神谷 篤..... 24

1. ユニバーサルデザインのさらなる街づくりについて
2. 教職員にとってやりがいある働き方への改革について
3. 屋外拡声子局などの有効な活用について

岡 恒和..... 25

1. 「魅力ある農林業の振興」をどのように進めようとするのか
2. 学校給食の無償化を進めるにあたって障害となるのは何か



政和会

にし い ま り こ
西井真理子

1. 空き家対策について問う

2. 獣害対策について問う

3. 児童虐待について問う

【農林商工部長】①いろいろな補助金、地域の人への獣害研修会・出前講座、免許取得等の啓発を行っている。

②サルについては補助金を一年中出している。狩猟期間中は市外からも多くの狩猟者が入ってきており報奨金目当ての狩猟を助長しかねないため、シカ、イノシシについての報奨金は考えていない。

【質問3】①年々虐待相談が増えているが、原因・要因は。

②早期発見のため民間企業との連携は。

③虐待をしてしまった親へのケアは。

【質問1】①市役所としての業務内容は。

②地元不動産会社との連携は。

③空き家利用の成立状況と今後の課題は。

【都市整備部長】①自治会等からの要望書が提出された際、現地確認をし、案内文を出している。

②空き家バンクへの登録の希望があった際に協力をしてもらっている。

③平成20年度から空き家対策を行っているが、登録件数が少ないため、増やしていく必要がある。平成28年度の実態調査で効果があったと考えるが、広報などでも周知をしていく。

【質問2】①わな・おりの免許取得者の確保、担い手は。

②狩猟期間外は補助金がでているが、期間内の補助金の支給は。

【健康こども部長】①関係機関への研修を重ねたことで、虐待への理解が進み、今まで通告されていなかったケースが通告されるようになったと考える。

②できれば、企業との連携をしていきたいが、現状としては考えていない。

③虐待の原因はどこにあるのか、家庭の現状を丁寧に聞き取り、必要であれば他機関とも連携し、対応を進めたい。



移住促進のために作成された冊子

1. いなべ市内における

学校教育施設の現状と今後の課題



政和会
にい やま ひで ひろ
新 山 英 洋

【質問1】保護者や、地域の人から丹生川小学校の建て替えに関する質問をもらうことが多々ある。以前からも一般質問等で、丹生川小学校の建て替え計画の状況を聞いているが、前向きな回答は得られていないのが現状である。教育施設はこれからのいなべ市や日本を背負っていく今の子どもたちにとって重要である。また地域の人が集まるコミュニティの場としても重要である。

これから始まるICT教育への整備に関しても既存の施設に設置するよりも、新たに適した施設で実施していくことが合理的である。

地方創生同様、先手を打つという意味から、教育施設を新しいものにして、転入をするための選択肢の一つとして丹生川小学校の建て替えを提案する。

- ①これまで建て替えられてきた校舎の築年数は。
- ②建て替え理由は。
- ③丹生川小学校は築45年。笠間小学校と同じ様な状況だが。
- ④計画をするまでの条件は。
- ⑤100人前後の生徒数での校舎建て替え費用は。
- ⑥市単独予算では。

【教育部長】①笠間小学校が築46年で建て替え工事を行っている。

⑤最低でも10億円は必要。それに加えてアスベスト対策。

【市長】②地元のみなさんの建て替えに対する熱意。

③財源が全く違う。今までは特別。通常の学校の建て替え計画にしていく。

④私は校舎の建て替え計画には参画していない。財源の確保が第一。人口規模にもよる。地域のみなさんの熱意も含めて必要。

⑥有効な補助金を使って行う。



丹生川小学校



いなべ未来
お 小 川 幹 則

1. 教育委員会所管の事業を問う

2. 上下水道事業を問う

3. 道路の管理状況を問う

【水道部長】

- (1) ① 3年後から対応年数が経過する路線が
でる。
② 消火栓が設置できる管路へ替えていく。
③ 資金運営を考慮し整備する必要がある。
④ 老朽管の更新を進める。
(2) 舗装の沈下によるマンホール等の危険個
所は早期復旧に努める。

【質問1】 ①不登校児童生徒に対して市の取り
組みは。

- ② 図書館の今後の計画は。
③ 三重とこわか国体の自転車ロードレースとハ
ンドボールの競技会場の整備計画は。

【教育部長】 ① 気になる欠席がある時は早めに
家庭と連絡をとる。

- ② 図書館は分館方式で対応。
③ 員弁運動公園内に200台分の増設を予定。

【質問2】 (1) 上水道管の老朽化について

- ① 法定耐用年数は40年とされ、安全対策や管
路の細い所へ消火栓の設置整備が急がれるが、
市内における現状は。
② 交換計画は。
③ 予算は。
④ 今後の対応策は。

(2) 下水管埋設に伴う道路の陥没状況につい
て、下水道管の老朽化による陥没対策が急務と
なっている。道路における陥没などの対策は。

【質問3】 道路の管理状況について

- ① 路面ラインが消え危険な箇所があるが路面標
示等の修復状況は。
② 修復基準及び修復計画は。

【建設部長】

- ① 7路線が完成し、現在7路線を修繕中。
② 右折ポケット等緊急性を確認し修繕する。



路面標識が消え危険な道路

1. 2025年問題を前に新交通手段の展望を問う
2. 文化財保護と市史編さん事業を問う
3. 地域おこし協力隊の支援を問う



創風会
しの 篠 原 史 紀

【質問1】後期高齢者人口が激増する中、特に山村集落において、福祉バスのみでは公共交通空白地帯を埋められない。

- ①市民より「ボランティア輸送等に取り組みたい」との要望があるが市は支援を考えるか。
- ②市民や民間事業者などで構成する公共交通会議の再設置は。

【都市整備部長】①市としての公共交通は福祉バスのみ考える。しかし、自治会や市民より、独自交通手段の確立要望があれば、無償輸送という仕組み内に限り補助をしていく。

②現在、公共交通会議の再設置は考えていない。

【市長】①工夫をしてもらい無償輸送に限り、初期費用の車両購入費の2分の1、上限100万円の補助をする。運転資金は負担をお願いしたい。

【質問2】岡古墳の荒廃を見て、文化財保護に力を入れていないように思う。

- ①文化財保護と保護審議会の現状は。
- ②旧町史編さん資料の保管状況は。
- ③市史編さん事業計画は。

【教育部長】①保護審の実体はない。岡古墳に関しては自治会と協議中。

②全ての資料について郷土資料館に保管され閲覧できる。

【市長】③市史編さん事業は重要である。いずれ予算化し取り組んでいきたい。



荒廃する市指定文化財、岡古墳（平成30年3月7日撮影）

【質問3】全国的に地域おこし協力隊と自治体とのトラブルが多数ある。地域おこし協力隊の現状と退任後の定住・起業支援は。

【企画部長】平成30年度、18人中、7人の隊員が退任。退任隊員の負担がないように独自の起業支援金の補助体制を確立。

【市長】国の補助を活用し退任隊員を支えていく。



創風会

かた やま ひで き
片 山 秀 樹

1. 持続可能な農業施策と新たな挑戦について、山村集落の活性化を問う

2. 定住人口増加のために、山村集落の活性化を問う

【質問2】①結婚問題として「出逢い支援事業」が継続事業として予算化されている。その内容と成果は。

②民間事業者による宅地造成は進んでいる。地元に戻る、残るという選択肢を考えてもらうために、山村集落に小規模宅地造成事業を行政で取り組めないか。

【質問1】①厳しい農業経営環境の中、高性能の農業機械を購入する際に国、県、市の独自の補助はないか。

②東貝野で始める「薬用植物の栽培の確立について」とは。

【農林商工部長】①高性能機械購入に対しての国庫補助金は営農組合のような組織が対象で、個人が導入への制度はない。集落の座談会で集落協定書を作成して中心となる農業従事者に対して国、県の補助のない部分を市単独で補っている。

②鳥獣被害を受けにくい作物として、ドクダミ、ショウガ等を選定し栽培技術の確立を目指して明治薬科大学の先生、三重銀総研、九鬼産業㈱、県、市、東貝野営農組合でそれぞれの役割を取り組む。製品としては漢方薬や入浴剤を考えている。

【健康子ども部長】①結婚を希望している人を対象にイベントを年6回行い、親や本人向けのセミナーを実施した。今後は企業にも働きかけ、1組でも多く結婚に結びつくよう活動していく。

②空家をわけてもらい、宅地造成を進めていこうと空家対策の一環として考えている。今後は新庁舎建設に伴い阿下喜地区を中心に、企業誘致に伴う従業員を対象にした宅地造成も必要になってくると考えている。



薬草栽培を実施していただく東貝野良質米営農組合

1. 紙おむつの支給は
2. 旧庁舎の有効活用は
3. 県道608号線の整備は



かがやき
こん どう ひで あき
近 藤 英 昭

【質問1】紙おむつを現物支給より、おむつ券(金券)にしてほしいとの声がある。

- ①現在の進捗状況は。
- ②月初めと月末ではサイズが変わることもあるが対策は。
- ③納入業者が他市、なぜ市内の業者を利用しないのか。

【福祉部長】①平成28年度のおむつの延べ給付件数は1,655件、138人、給付費870万円超。おむつの種類は4種類。一か月単位で月初めに自宅に届ける。現物支給でおこなっているが、給付方法については、引き続き検討課題。

- ②おむつの給付は1か月単位で、翌月給付日の前ならサイズ、種類変更可能。
- ③高齢者の利用が多く、購入の利便性から、市内に自宅へ配達できる対象業者がなく、市外の業者に依頼している。

【質問2】①新庁舎の建設により、旧庁舎をどのように有効活用していくのか。

- ②旧庁舎を活用して、高齢者が安価で入れる施設にする考えは。

【総務部長】①北勢庁舎は、水道部を残す。他の庁舎については総合窓口業務を残すが、それ以外は具体的に決まっていない。

【福祉部長】②普通財産として活用。介護サービス事業所は5カ所あり、施設計画はない。



いなべ市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画

【質問3】①畑毛東貝野阿下喜線は、生活道路であるが現状はかなり荒れている、県への働きかけは行っているのか。

- ②ガードレールのような防止柵を作る考えは。

【建設部長】①道路パトロール等により、車の走行に支障をきたす場合は、緊急措置として、県に要望する。

- ②自治会の要望書を受け取り、現地を確認し県に要望する。



かがやき

かみ 谷

あつし 篤

1. ユニバーサルデザインの更なる街づくりを
2. 教職員にとってやりがいある働き方改革を
3. 屋外拡声子局などの有効な活用を

【質問2】教職員がやりがいを持ち働きやすい環境づくりを教育委員会として、どう進めているか。

【教育長】小中一貫教育に関わって非常勤講師の配置、英語や道徳の研修で精神的な負担の軽減、スクールソーシャルワーカーを雇用し専門的な対応、行政等関係機関の連携強化など。勤務時間の改善に向けては、閉校日の実施や会議の精選化などに取り組む。校長会と協議し、定時退校日や部活動休養日などを設定。まだ超過勤務月80時間越えのケースが多くあり、今後も改革を進める。

【質問1】障害者差別解消法の施行後、既存施設のバリアフリー改修状況はどうか。国の平成30年度予算と関わって、バリアフリー改修事業の見通しはどうか。

【総務部長】バリアフリーに対応した計画はない。今後、施設を適正管理する中で、生活弱者に配慮し、計画的に改修していく。

【市長】市単独予算での計画はない。国費を最大限導入し改修していきたい。検討し、補助事業を導入して、トイレの洋式化など積極的に対応していく。

【質問3】①屋外拡声子局で現在一斉放送時の不具合はないか。

②個別放送ができるように整備してあるのだから、活用できるようにできないか。

③ドローンの活用は。

【総務部長】①風などの条件で完璧とはいかない。色々なツールで災害情報を得て欲しい。

②個別用のマイクなどは災害時の情報伝達を補完する設備である。

③災害状況把握のため、有効活用したい。



エレベーターのない大安公民館

1. 魅力ある農林業の振興を 2. 学校給食の無償化の障害は何か



日本共産党いなべ市議団

おか 恒 和

【質問1】総合計画では、鳥獣害に関し「被害が増加し、農業の生産性が著しく低下しているとともに、高齢者の野菜作りにおいても鳥獣害により収穫できない状態が増えており、生きがいの面からも対策が必要」としている。獣害対策を問う。

- ①シカ、イノシシ、サルの捕獲数と推定頭数は。
- ②捕獲場所をデータベース化してはどうか。生息数の推計やオリの効果的な設置、群れの移動情報として活用できるのでは。
- ③サル対策は特に重要。人的被害が起こる可能性が高い。市のオリでの捕獲は、埋設場所を自治会で用意することとされているが、用意できなくても、自治会要望をもとに、オリを活用する時期では。
- ④オリで捕獲しても止め刺しができない農家のため、ジビエ工房で処理してもらうことは可能か。

【農林商工部長】①平成26年度で、シカが1,480頭、イノシシが887頭、サルは180頭。市内の個体推定数は、サルは17群、1,070個体程度。イノシシとシカは、調査方法が未確立なので把握できない。

- ②趣旨はよくわかるので考えていきたい。
- ③人的被害が及ぶような深刻な状況であれば検討したい。
- ④ジビエ工房にかかわってもらうことは可能。

【質問2】今国会に野党6会派が提出した予算案組み替え動議には、小中学校の給食費無償化に向けた負担軽減措置2,000億円が含まれる。これは、食育の推進や憲法26条の「義務教育は、これを無償とする」とする理念実現の動きだ。

いなべ市で学校給食費無償化を進めるにあたっての障害は何か。

【教育部長】無償化する考えはないので、障害はない。



建設中の「ジビエ工房」



市民の声

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。

◎ 近隣の市町村の広報や議会だよりをもらって来ますが、いなべ市の広報だよりは読みやすいし、分りやすいと思います。 70歳 男性

◎ 新しい議員さんもしどし意見を出して世のため、市民のためにがんばってください。たよりにしています。 78歳 男性

◎ にぎわいの森のことですが定期的に催しのお知らせがありますか。一般の方に何かメリットがないとちょっと離れていますので足が向かないような気がします。 75歳 女性

◎ 議会だよりについて、各議員や各派の街づくりについての理念や政策がよくわかり次号を読みたいと思う便りである。議会について「この街に住んでいてよかった」という街づくりを進めるために違う意見を出し合って議論を深めあっていく議会にしてほしい。違う意見を出し合い議論を深める委員会であり、議会であるべきだと思う。そして、住みよい街にすべきである。 77歳 女性

◎ おめでとうございます。新しい議員さんともどもがんばってください。 70歳 女性

◎ 「議会だより」しっかり読んで議会市政を学んでいます。 78才 女性

◎ 議会のスタートに相応に紙面づくりに工夫（努力）されたことでしょう。「議員紹介」をイメージに今後の活動を見聞きしていきたいです。 73歳 女性

◎ フレッシュな顔ぶれも加わり、今後も市政の動きを分かりやすく伝えていただけるようお願いします。たのしみしていますよ。 76歳 男性

◎ 議員の皆さん今年もよろしくお願いします。 29歳・64歳 男性

◎ 議会に対してもっと興味を持ち地域を良くしていくようにしなくてはと感じています。投票所が遠くなって行きにくくて困っている方がいるようです。 72歳 女性

◎ 過去に行われた一般質問が市政にどう活かされたかが知らされる、「過去の質問どうなった？」を毎号掲載していただくとうれしいです。市議会議員選挙後、新しい議会構成で初めてとなる定例議会が開催されましたが、議員定数が2人減の18人少数精鋭で、市民のためになる市政になるよう頑張ってください。 53歳 男性

◎ 「議案の審議結果一覧表」は、議案毎に議員内会派・各議員の賛否が明示され、とても分かりやすいです。市議会議員選挙後、新しい議会構成で初めてとなる定例議会が開催されましたが、市の議決機関であるとともに、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識し、その機能を十分に果たすよう運営されることを期待します。 55歳 男性

◎ いなべ市議会だよりを拝見し、新しい議会構成又、市政を問うで11人が登壇して議員一人一人の質問に関して私が日頃思っていた事が述べられており、いなべ市の問題を考えてくださっているなどと思い嬉しくなりました。十社地区の除雪の体制をとっていると述べられていましたが、各地区で業者に頼んでいるとありますが良い事だと思います。私の近くで今回車が落ちていたので(雪が深いため)危険だと思います。除雪の件は考えてほしい。 82歳 女性

◎ 高齢化がすすんでいる中で若い世代にお金を残し子育てしやすい環境づくりをしてほしい。にぎわいの森の予算は多すぎないでしょうか。 70歳 男性

◎ 新・旧の議員さん市民のためにがんばってください。お願いします。 78歳 男性

◎ にぎわいの森施設に期待しております。 68歳 女性

◎ 議会だより楽しみにしています。クイズも楽しみにしています。 73歳 女性

◎ 新旧の方々でこれから今まで以上のいなべ市に力を入れて発展させてください。応援しています。 女性

◎ 毎度議員の皆様には大変お世話になっております。そして市民の一人として新庁舎完成後での議会活動内容等を傍聴させていただくことを楽しみにしています。 77歳 男性

◎ 市民の交通手段、自治会要望などから変更できることは変更してください。今後もよろしくお願い致します。 77歳 女性

◎ 市政の動きを分かりやすくお伝えできる議会だよりを目指してください。これからも楽しみに読ませてもらいます。 72歳 女性

◎ 選挙後、初めてとなる56号、消防団の出初式と背景の白い山々、緑の池、赤い消防自動車ととても素敵な表紙でした。また、日常困っている獣害対策にも家庭、個人の視点からの質問で参考にさせていただきました。保育サポートの件でもありがたく保育の大変な現状を見ていただいており、今後も良き方向へと願っています。 67歳 女性

◎ 女性議員さんたちが頑張っておられ同じ女性として嬉しいです。女性でなければ分からない事等をこれからも市政に問いかけていただき、いなべ市を住みよい安心安全の街にしてください。 43歳 女性

◎ クイズをきっかけに隔々まで読みました。改めて新しい議員さんにも期待します。 女性

◎ 毎朝30分のウォーキングをしています。近くに1年中泳げる温水プール（市営）があるといいなあと思います。水中ウォーキングをしてみたいとプールの建設願います。 77歳 女性

◎ 去年いなべ市へ越して「議会だより」を拝見しました。中で少し個人情報になるのでは？と思われそうな議員さんの紹介ですが私的にはばくぜんと名前だけでなくその方のお住まいや趣味をみながら顔を覚えておきたく、親しみも湧くのでいいなと感じました。これからもしっかりと読んでまいります。 54歳 女性

◎ 高齢になるとだんだん生活の不安がふえてきます。住みよい生活ができる事を願っている方がたくさんいます。議員さんたちに願って（期待して）います。 69歳 女性

◎ 子どもたちも政治に関心が持てるような、例えば“子ども政治”のページも作ってもらって関心を持ってほしいと願います。いつかは子どもも成人し市の政治に興味を持って欲しいと思います。 77歳 女性

◎ 一般質問が1人1ページになっており、とても読みやすいです。市議会議員選挙後、新しい議会構成で初めてとなる定例議会が開催されましたが、議員定数が2人減の18人少数精鋭で、市民のためになる市政になるよう頑張っていると思います。 83歳 男性

◎ 税金を大事に使ってほしい。 77歳 女性

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。市議会議員選挙後、新しい議会構成で初めてとなる定例議会が開催されましたが、市の議決機関であるとともに市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識し、その機能を十分に果たすように運営されることを期待します。 82才 女性

◎ かつて各町ごとに多くの議員さんがいた頃と違っていなべ市全体で18人の議員でいなべ市全体のことを理解する努力をしなければならないし、各種委員会活動もしなければならず、恐らく相当負荷が大きい仕事であろうと想像しております。 68歳 男性

◎ にぎわいの森効果でいなべの他の店々が相乗効果で活性化されればいいなと思います。 35歳 女性

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

正解は 問1 ①18人
問2 ②都市教育民生常任委員会
問3 ②6件

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

南金井	小川 佳子 様	鍋 坂	藤川キミ代 様
梅 戸	門脇 基成 様	中央ヶ丘	井上 瑞夫 様
市 場	二之湯 健 様	東 村 西	西脇 則良 様
市 場	二之湯 明 様	大 井 田	舘 優子 様
一之坂	葛山いち子 様	楚 里	伊藤 澄子 様
東 禅 寺	清水 道男 様	東 村 西	西脇 克志 様
楚 原	永田 幸大 様	平 塚	三浦二三江 様
大 井 田	伊藤せつ子 様		

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

6月定例議会（予定）

◆開会日……………6月 1日(金)
一般質問……………6月 7日(木)
……………6月 8日(金)
総括質疑……………6月13日(水)
予算決算常任委員会……………6月13日(水)
総務経済常任委員会・分科会……………6月14日(木)
都市教育民生常任委員会・分科会……………6月15日(金)
予算決算常任委員会……………6月20日(水)
◆閉会日……………6月21日(木)

市議会では本会議の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
(受付場所：いなべ市役所大安庁舎 2階ロビー)

市議会のホームページから本会議の生中継をご覧いただくことができます。また、議事録も公開しています。

編集後記

毎年第1回(3月)定例議会は新年度当初予算額の審議を中心に行います。平成30年度の当初予算の一般会計は過去最高となる281億円、特別会計116億円、企業会計17億円です。

また、3月定例議会に行われる代表質問は市長の施政方針を中心に質問が構成され、事務執行の現状や将来に対しての見通し等を問う一般質問との違いがあります。

いなべ市議会に今後も関心をもっていただけるような紙面づくりに努めていきます。



両ヶ池



員弁川散歩道



桐林館(キッズウォーキング)



勝泉寺



万葉の森(いなべ・ほほんど広場)



宇賀川の桜並木

今年も市内各所で、桜がきれいに咲きました。議場、議会事務局等のある大安庁舎横に流れる宇賀川の桜並木付近では、お弁当を広げる家族などの姿が見られました。